

グループホームやまと 令和第3年第3回運営推進会議 報告書

開催日	令和3年9月21日（火）14:00～15:00			
開催場所	グループホームやまと			
出席者	構成区分	人数	構成区分	人数
	利用者の家族	1名	地域包括支援センター	1名
	地域住民の代表	1名	認知症の人と家族の会代表	1名
	元ご利用者家族	1名		
事業所出席者	施設長（zoom）		介護課長	
	グループホーム管理者		相談員	
欠席者	ご利用者			

### 1. 利用状況報告について

令和3年9月10日 現在

入居者の状況	入居人数（18名） 男性（3名） 女性（15名）		
	要介護1（7名） 要介護2（5名） 要介護3（2名）		
	要介護4（4名） 要介護5（0名） 平均要介護度（2.8）		
	年齢（平均85.6歳）（最若73歳）（最高96歳）		

大山ユニット～要介護1（6名） 要介護2（2名） 要介護3（0名） 要介護4（1名）  
要介護5（0名） 平均要介護度（1.6）

和みユニット～要介護1（1名） 要介護2（3名） 要介護3（2名） 要介護4（3名）  
要介護5（0名） 平均要介護度（2.8）

### 2. ◆R3.7.11～R3.9.10：事故ヒヤリ報告と対応

内 容	件数	状 況
転 倒	3件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・散歩中バランスが崩されお尻より崩れ落ちる⇒職員が同行していたが手がふさがっていてふらつき時に間に合わなかった、常に危機意識を持って対応していく。</li> <li>・居室にて自分で移乗の際滑りしりもちをつかれた⇒滑り止めが斜めになっていた、また棚の上に合った時計が移動していた、新しい方でご本人の様子が把握しきれいいなかった、環境の見直し滑り止めの固定を行う。</li> </ul>
ずり落ち	2件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・居室にてベッドから床に降りられた、リビングにて椅子から床に降りておられた⇒活動的な時あ為ベッドの高さを低床にし、リビングでは状況を見て職員間で声を掛け合い見守りを行える環境を作って行く。</li> </ul>
打 撲 皮下出血	2件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内出血しやすい方⇒内出血しやすい方であることを情報共有し意識しながら介助を行っていく、介助時皮膚の観察も行っていく。</li> </ul>

忘 薬	1件	・ご本人ポケットの中から薬が出てきた⇒服薬介助した職員は必ず呑み込みの確認を行っていく。(手順書の確認、実施)
是 正	0件	
その他	0件	
ヒヤリハット	6件	・食事の際ムセあり、新規入居の方情報提供、歩行時ふらつきあり、薬のセットミス、1人で散歩に行かれようとしていた。等

### 3. 活動の状況 (R3.7.11~R3.9.10)

月 日	内 容	状 況
8月1日	作品作り(ひまわり)	大山ご利用者
8月12日	ぼた餅、お盆の馬作り	大山ご利用者
8月16日	夏が来た(納涼祭)	和みご利用者
9月上旬	梅干し、土用干し	和みご利用者
	ドライブ	両ユニットご利用者
【定 期】	お好み弁当(月1回)	
	オレンジカフェ 中止	
	なでしこクラブ 中止	
	めだかクラブ 中止	
毎週水曜日	ボンジュールパン販売	配達のみ実施
毎月1日	散髪 中止(コロナ感染緊急事態の為)	(髪染めは職員が行う)

### 4. 研修等(職員)の状況(R3.7.11~R3.9.10)

月 日	内 容	備 考
7月全体会	・食中毒予防研修 ・対処療法の薬の知識 ・3つの行動制限	全員職員対象
8月全体会	・パーソンセンタードケアの理解 ・D-4 センター方式 24 時間生活変化シート記入方法	全職員対象
8月30日	・サービス評価研修(資料確認しチェック後全員提出)	全職員対象

※今後の予定

9月29日・・・敬老会

9月24日・・・避難訓練

9月30日・・・グループホーム部会、認知症研修

10月・・・運動会

#### 《前回のご意見より》

- ・感染予防から職員も慣れてきている⇒感染が拡大し実際に家族が濃厚接触者であったりと身近になってきて、職員も常に意識し行動を行っている。
- ・地域との繋がり⇒現状では難しいが常に何かできないかは考えている。
- ・面会について⇒西部地区の感染状況（家族の方の予防接種状況、感染区域の状況等）に合わせ実施していきたい、ZOOM等は可能
- ・科学的介護について⇒今後新しい方の情報の確認と全員の入力を行っていく予定。

#### 《意見交換》

○今回はGHやまとの入居者の方についてのご意見を頂く。

- ・統合失調症の方で自分の意志でなく聞こえてくる声に従って施設外に出て行かれ時に、近隣のお宅へ入ろうとされる事があり、近隣の方からすれば知らない人が勝手に入ろうとされ、迷惑を掛けているのではないかと職員もどう対応すればよいか不安である。

○認知症の人と家族の会代表の方より

- ・薬はきちんと服用してもらう。
- ・心から付き合っていく事が大切、自分の話しを受け止めてくれているかは相手には分かる、同じ目線で聞く、皆さん自分を見て欲しい思いが強い、信頼関係が大切である。
- ・チームで動く事も大切（情報共有が大切）

○地域住民代表の方より

- ・何かあればSOSを出してください。

○GH職員管理より

- ・地域、近隣の方から苦情などあればすぐに報告をお願いしたい。

#### 5. その他

- ・7/26 看取りを行ったご利用者家族からのお言葉

『自分も、兄貴も本人と逢え最後に一緒に写真も撮る事も出来、職員さんにはお世話になった』